

## 医療の質指標

医療の質の捉え方は多様ですが、質を向上させるためには、まず質を可視化して現状を客観的に把握することが必要です。その上で必要な対応（改善策）を講じることが求められます。医療の質指標を用いて、定量的に計測できることは、可視化する上で極めて重要な要素と考えます。

当院では公益財団法人 日本医療機能評価機構の定める医療の質指標を参考に質を定量化し、共通の指標を用いて出された他医療機関の数値を参照にして質の改善に取り組んでいます。

全日病診療アウトカム評価：<https://www.ajha.or.jp/hms/qualityhealthcare/>

日本病院会QIプロジェクト：<https://www.hospital.or.jp/qipro/report/>

### 1. 転倒転落

(定義) 入院中の患者に発生した転倒転落件数 ÷ 入院患者延べ数 (人日)

	2021	2022	2023
当院一般病棟	0.59%	2.11%	3.06%
全日病診療アウトカム評価	2.90%	2.74%	3.07%
日本病院会QIプロジェクト	2.82%	2.76%	2.83%
日本病院会 (65歳以上入院患者)	3.21%	3.12%	3.19%

### 2. 転倒転落損傷 (3a以上、2以上)

(定義) 入院患者に発生したインシデント影響度分類レベル3a(2)以上の転倒・転落件数 ÷ 入院患者延べ数 (人日)

	2021	2022	2023
当院一般病棟	0.20%	0.22%	0.41%
全日病診療アウトカム評価	-	-	-
日本病院会QIプロジェクト (2)	0.84%	0.75%	0.86%

### 3. 転倒転落損傷 (3b以上、4以上)

(定義) 入院患者に発生したインシデント影響度分類レベル3b(4)以上の転倒・転落件数 ÷ 入院患者延べ数 (人日)

	2021	2022	2023
当院一般病棟	0%	0.15%	0.33%
全日病診療アウトカム評価 (3b)	0.09%	0.06%	0.07%
日本病院会QIプロジェクト (4)	0.06%	0.05%	0.06%

#### 4. インシデント・アクシデント報告数

(定義) 100床あたりの1か月の報告数；年間インシデント・アクシデント報告数 ÷ 許可病床数 × 100 ÷ 12

	2021	2022	2023
当院（一般46床として）	119.7	109.1	67.9
当院（全病棟65床として）	84.7	77.2	48.1
全日病診療アウトカム評価	45.9	35.5	45.1
日本病院会QIプロジェクト	41.8	41.5	45.4

#### 5. 褥瘡発生率

(定義) d2（真皮までの損傷）以上の院内新規褥瘡発生患者数 ÷ 入院患者延べ数

	2021	2022	2023
当院一般病棟	0.04%	0.11%	0.10%
全日病診療アウトカム評価	0.20%	0.20%	0.10%
日本病院会QIプロジェクト	0.14%	0.11%	0.13%

#### 6. 職員インフルエンザワクチン接種率

(定義) 自院でインフルエンザワクチンを接種した職員数 ÷ 接種最終日の職員数 × 100 (%)

	2021	2022	2023
当院		92.63%	81.00%
全日病診療アウトカム評価	89.30%	83.90%	88.70%
日本病院会QIプロジェクト	92.90%	90.70%	88.80%

#### 7. 手洗いの遵守率-擦式アルコール製剤の使用量-

(定義) 擦式アルコール製剤の使用料 (ml) ÷ 入院患者延べ数

	2021	2022	2023
当院	15.2	12.8	12.0